

《履修上の留意事項》《面接授業のみ実施》

《担当者名》 齊藤 恵一 金澤 潤一郎 西郷 達雄

【概要】

雇用・就労・労働の現状とその動向、およびそれらを取り巻く様々な課題について考える場を提供する。

【学習目標】

- 雇用・就労・労働の現状を知る。
- これからの雇用・就労・労働の動向に注意を向ける。
- 就職した後の様々な課題とその対処方法について意識する。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	ガイダンス	授業概要	齊藤 恵一
2	金融教育	大学生・若年社会人が身につけるべき金銭・金融の知識について	齊藤 恵一 特別講師
3	雇用・就労・労働をめぐる問題	いわゆるブラック企業と各種ハラスメントの問題、および副業について	齊藤 恵一 特別講師
4	雇用・就労・労働の現状と動向	障害者雇用・就労	金澤 潤一郎 特別講師
5	公的就労支援	新卒応援ハローワーク	西郷 達雄 特別講師
6	能力検査	能力検査の概要	齊藤 恵一 特別講師
7	起業	起業を経験された卒業生の講話	西郷 達雄 特別講師
8	転職	転職の実際とそれが持つ意味	齊藤 恵一 特別講師
9	各種ガイダンス	進路選択・就職に関するガイダンスについて	齊藤 恵一 特別講師
10	各種ガイダンス	進路選択・就職に関するガイダンスについて	齊藤 恵一 特別講師
11	各種ガイダンス	進路選択・就職に関するガイダンスについて	齊藤 恵一 特別講師
12	各種ガイダンス	進路選択・就職に関するガイダンスについて	西郷 達雄 特別講師
13	各種ガイダンス	進路選択・就職に関するガイダンスについて	西郷 達雄 特別講師
14	自己分析の実際	自己分析に役立つツール紹介とその使用方法について	西郷 達雄 特別講師
15	筆記試験対策・面接対策	採用試験・面接の実際と注意事項	西郷 達雄 特別講師

【評価方法】

各回の課題への取り組みに基づいて評価する。
 なお、授業内で行われる各種ワークに対しては、その場で適宜フィードバックが与えられる。

【備考】

教科書 : 使用しない。

参考書 : 適宜、資料を配付する。

その他 : 各回の内容は関係者と調整を経て決定される。したがって、内容は変更になる可能性がある。確定し次第、掲示等で知らせるので注意すること。なお、一部の回は就職ガイダンスを兼ねる予定である。

【学習の準備】

各回の内容について新聞等を使って事前に問題の概要を把握しておくこと(30分)。
 復習として、将来職場において授業で取り上げたような状況に直面した場合、どのような対処ができるのかを、授業内容を振り返りつつ考えてみる(30分)。
 なお、各回ごとに個別の指示が出された場合は、その指示に従って準備をしてくること。
 また、授業で学んだことを、採用選考のような近視眼的な場面のみならず、将来にわたるライフプランニングにも活かせるよう心掛けること。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

心の問題を評価し援助するために修得した基礎的技能を社会に出て活かすための基本的な知識を教授する。